

フィリップス社製 DXR 装置の洗浄と消毒について

注意：機器の洗浄と消毒を行う前に、安全性と操作性を確保するためにフィリップスの取扱説明書の洗浄と消毒のセクションを注意深くお読みください。

洗浄手順

1. エナメルを塗った部品とアルミニウムの表面は、湿らせた布と中性洗剤できれいに拭き取った後、乾いた柔らかい布で拭き取ります。腐食性の洗浄剤、溶剤、研磨洗剤、研磨剤は絶対にご使用にならないでください。洗剤の性質が不明な場合には、ご使用にならないでください。
2. クロームパーツは、乾いた柔らかい布で拭き取ることで洗浄できます。研磨剤はご使用にならないでください。仕上げを維持するには、非研磨ワックスをご使用ください。プラスチックの表面は石鹼と水でのみ洗浄してください。他の洗浄剤を使用する場合（アルコール含有量が高い場合など）、素材はくすんだり、ひび割れたりすることがあります。
3. 標準のガラスクリーニング洗浄剤を使用してタッチスクリーンを洗浄できます（アンモニアを含む製品を除く）。ガラス洗浄剤を布またはタオルにスプレーして、タッチスクリーンを洗浄します。汚れや指紋は、密閉された AccuTouch または IntelliTouch タッチスクリーンに影響しません。タッチスクリーンの誤動作を防ぐために、洗浄後すぐに液滴を拭き取ってください。

消毒手順

1. 使用する消毒方法は、消毒および爆発防止に関する法的規制およびガイドラインに準拠している必要があります。アクセサリや接続ケーブルを含む、そのような消毒をすることが可能な機器の部品は、適切な薬剤で湿らせた布で消毒できます。
2. 腐食性または溶剤ベースの消毒剤はご使用にならないでください。また、消毒剤や殺菌剤の特性が不明な場合もご使用にならないでください。
3. 可燃性または爆発の可能性がある消毒剤スプレーをご使用にならないでください。このようなスプレーは気化し、発火して致命的またはその他の重大な傷害を引き起こします。気化した蒸気が機器に入り、電氣的短絡、金属腐食、または機器へのその他の損傷を引き起こす可能性があるため、医療機器室をスプレーで消毒することはお勧めできません。
4. それでも医療機器室の消毒がスプレーによって行われる場合、最初に機器の電源を切り、冷却する必要があります。これにより、空気の対流が消毒剤のエアゾルを装置に引き込むことを効果的に防止できます。スプレー消毒の前に、装置をプラスチック（ビニール）カバーで完全に覆う必要があります。消毒剤の蒸気が完全に無くなるまで、プラスチック（ビニール）カバーは取り外さないでください。その後、DXR 装置は上記 1~3 の消毒手順に従って





消毒できます。スプレーを使用した場合には、操作者は装置を起動し、操作する前に、消毒剤の蒸気が完全に消散していることを確認する必要があります。

DXR 装置および検査室の洗浄、消毒方法は、適用されるすべての現地の法律または規制に準拠する必要があります。